

2025年1月19日実施

令和6年度(第72回)
情報処理検定試験
第3級 筆記試験問題

注意事項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 試験問題は6ページあります。
3. 解答はすべて解答用紙に記入してください。
4. 電卓などの計算用具は使用できません。
5. 筆記用具などの物品の貸借はできません。
6. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
7. 制限時間は20分です。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

受験番号

【3】 次の説明文に最も適した答えをア，イ，ウの中から選び，記号で答えなさい。

1. 2進数の 10101 を10進数で表したもの。

ア. 13

イ. 18

ウ. 21

2. 約1,000バイトの記憶容量を表したもの。

ア. 1KB

イ. 1MB

ウ. 1GB

3. 画面上のボタンなどを，指や専用のペンなどを使用して直接入力する装置。

ア. プロジェクタ

イ. イメージスキャナ

ウ. タッチパネル

4. インターネットへの接続など，さまざまなサービスの提供を行う。

ア. 検索エンジン

イ. プロバイダ

ウ. プリントサーバ

5. 他人に対する誹謗中傷や暴力，犯罪を助長するような情報など，閲覧することが好ましくないWebサイト。

ア. 有害サイト

イ. スパイウェア

ウ. 不正アクセス

【4】 次の各問いに答えなさい。

問1. 次の表は、ある金融機関の時間帯別来店者数記入表である。A4に 9時台 と入力したのち、A4を選択する。選択したA4のある部分にマウスポインタを合わせ、A9までドラッグすると表のようにデータを入力することができる。マウスポインタを合わせる位置として適切なものを選び、記号で答えなさい。なお、マウスポインタを合わせる部分が、点線で表してある。

	A	B
1		
2	時間帯別来店者数記入表	
3	時間帯	人数
4	9時台	
5	10時台	
6	11時台	
7	12時台	
8	13時台	
9	14時台	

ア.

9時台

イ.

9時台

ウ.

9時台

問2. 次の表は、ある企業の分野別売上表である。「増減率」を%で表示したい。D5~D10を選択し、指定するボタンとして適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D
1				
2	分野別売上表			
3	単位：百万円			
4	分野	第17期	第18期	増減率
5	航海	5,503	5,813	0.056
6	航空	1,235	1,261	0.021
7	陸上	3,202	3,495	0.092
8	環境	1,044	1,184	0.134
9	放送	2,247	2,159	-0.039
10	モバイル	7,829	8,206	0.048

ア.

,

イ.

.00 >.0

ウ.

%

問3. 次の表は、あるアンケート方法別回答表である。「回答率」は、「回答数」を「配布数」で割って求める。D4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、小数第3位未満を四捨五入し、%で小数第1位まで表示する。

	A	B	C	D
1				
2	アンケート方法別回答表			
3	方法	回答数	配布数	回答率
4	対面	57	102	55.9%
5	郵送	100	198	50.5%
6	オンライン	145	497	29.2%
7	電話	9	49	18.4%

ア. =ROUND(B4/C4,1)

イ. =ROUND(B4/C4,3)

ウ. =ROUND(C4/B4,3)

問4. 次の表は、ある地域の灯油販売単価一覧表である。「順位」は、「単価」の昇順に順位を求める。C4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をC8までコピーする。

	A	B	C
1			
2	灯油販売単価一覧表		
3	店名	単価	順位
4	A商店	120	4
5	Bスタンド	118	3
6	Cホームセンター	115	1
7	D石油	117	2
8	E米穀店	121	5

ア. =RANK(B4,\$B\$4:\$B\$8,0)

イ. =RANK(B4,\$B\$4:\$B\$8,1)

ウ. =RANK(B4,B4:B8,0)

問5. 次の表は、ある駅の利用可能列車一覧表である。「列車番号」の右端から2文字は、「種別コード」を表している。「種別コード」を抽出するために、C4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D
1				
2	利用可能列車一覧表			
3	列車名	列車番号	種別コード	種別
4	こあら13号	K013LE	LE	特急
5	なのはな5号	NA05EX	EX	急行
6	こあら17号	K017LE	LE	特急
7	ホームライナー21号	HO21CE	CE	通勤特急
8	なのはな7号	NA07EX	EX	急行
9	ホームライナー23号	HO23CE	CE	通勤特急

ア. =MID(B4,2,2)

イ. =LEFT(B4,2)

ウ. =RIGHT(B4,2)

【5】 次の各問いに答えなさい。

問1. 次の表のD1は、次の式が設定されている。D1に表示される値を答えなさい。

	A	B	C	D
1	36	24	16	※

(注) ※印は、値の表記を省略している。

$$=A1+(B1-C1)/4$$

問2. 次の表とグラフは、ある画像生成AIアプリの評価表である。各項目の評価は5点満点で数値の大きい方が高い。次の(1), (2)に答えなさい。

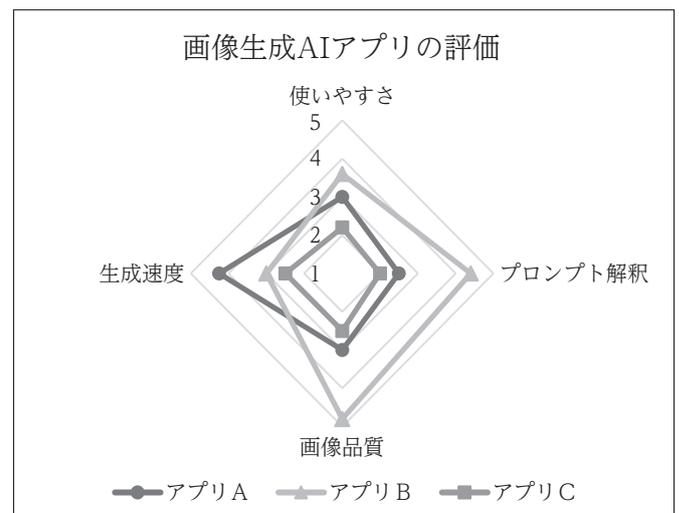
	A	B	C	D	E
1					
2	画像生成AIアプリ評価表 (5点満点)				
3	アプリ名	使いやすさ	プロンプト解釈	画像品質	生成速度
4	アプリA	3.0	2.5	3.0	4.3
5	アプリB	3.6	4.4	4.8	3.0
6	アプリC	2.2	2.0	2.5	2.5

(1) 作成されたグラフの名称として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. レーダーチャート
- イ. 100%積み上げ縦棒グラフ
- ウ. 円グラフ

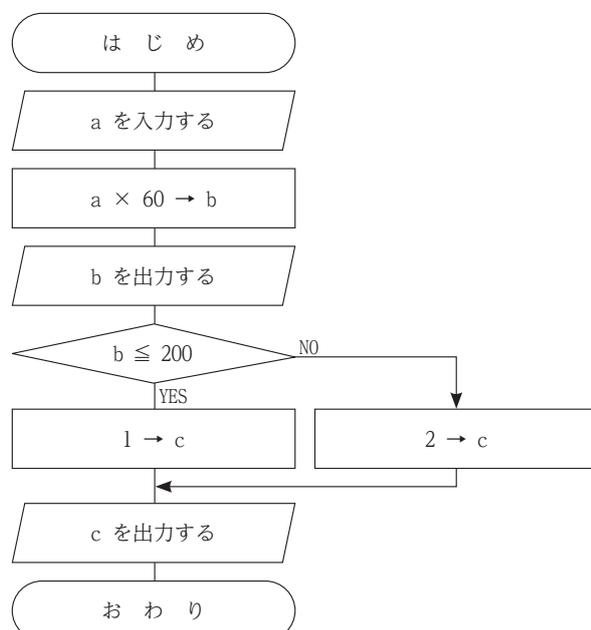
(2) グラフから読み取った内容として正しいものを選び、記号で答えなさい。

- ア. 「プロンプト解釈」は、すべてのアプリで数値が4以上である。
- イ. アプリAは、「生成速度」の評価が他の項目と比較して、数値が大きい。
- ウ. アプリBは、他の2つのアプリと比較して、「画像品質」の数値が小さい。



【6】 流れ図にしたがって処理するとき、次の各問いに答えなさい。

<流れ図>



問1. a の値が 3 のとき、出力される b の値を答えなさい。

問2. a の値が 5 のとき、出力される c の値を答えなさい。

【7】 次の表は、マーキングペンの国別輸出金額の資料にもとづき、作成条件にしたがって作成されたものである。各問いに答えなさい。

資料

2019年 輸出金額	
単位：百万円	
国名	金額
アメリカ	2,523
インド	793
中国	1,628
ドイツ	2,574
フランス	2,431
メキシコ	851

2020年 輸出金額	
単位：百万円	
国名	金額
アメリカ	2,685
インド	893
中国	1,896
ドイツ	2,092
フランス	1,293
メキシコ	678

2021年 輸出金額	
単位：百万円	
国名	金額
アメリカ	2,949
インド	749
中国	3,644
ドイツ	1,940
フランス	1,830
メキシコ	813

2022年 輸出金額	
単位：百万円	
国名	金額
アメリカ	3,171
インド	710
中国	3,338
ドイツ	1,768
フランス	3,245
メキシコ	687

2023年 輸出金額	
単位：百万円	
国名	金額
アメリカ	3,676
インド	551
中国	2,898
ドイツ	1,399
フランス	3,944
メキシコ	687

	A	B	C	D	E	F	G	H
1								
2	マーキングペンの国別輸出金額							
3	単位：百万円							
4	国名	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	増減率	備考
5	アメリカ	2,523	2,685	2,949	3,171	3,676	45.7%	※
6	①	793	893	749	710	551	-30.5%	※
7	中国	1,628	1,896	③	3,338	2,898	78.0%	※
8	ドイツ	2,574	2,092	1,940	1,768	1,399	-45.6%	※
9	フランス	2,431	②	1,830	3,245	3,944	62.2%	※
10	メキシコ	851	678	813	687	687	-19.3%	※
11	合計	10,800	9,537	11,925	12,919	13,155		
12	平均	④	1,590	1,988	2,153	2,193		
13	最大	2,574	2,685	3,644	3,338	3,944		
14	最小	793	678	749	⑤	551		

(注) ※印は、値の表記を省略している。

作成条件

1. 資料を参考にして、A5～F10にデータを入力する。
2. 「増減率」は、次の式で求める。ただし、%で小数第1位まで表示する。
[2023年 ÷ 2019年 - 1]
3. 「備考」のH5には、次の式を設定する。
=IF(F5>E5,"○","")
4. 「合計」は、各列の合計を求める。
5. 「平均」は、各列の平均を求める。ただし、整数部のみ表示する。
6. 「最大」は、各列の最大値を求める。
7. 「最小」は、各列の最小値を求める。

問1. 表の①～⑤に表示されるデータを答えなさい。

問2. G5に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をG10までコピーする。

- ア. =F5/\$B\$5-1
- イ. =\$F\$5/B5-1
- ウ. =F5/B5-1

問3. H列に表示される ○ の数として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、H5の式をH10までコピーしてある。

- ア. 1
- イ. 2
- ウ. 3

問4. B11に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. =SUM(B5:B10)
- イ. =SUM(B5:F5)
- ウ. =SUM(B5,B10)

問5. B13に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. =MIN(B5:B10)
- イ. =MAX(B5:B10)
- ウ. =COUNTA(B5:B10)

(令和7年1月19日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会
令和6年度(第72回)情報処理検定試験 第3級 筆記

解 答 用 紙

【1】	1	2	3	4	5

【2】	1	2	3	4	5

【3】	1	2	3	4	5

【4】	問1	問2	問3	問4	問5

小計	
----	--

【5】	問1	問2	
		(1)	(2)

【6】	問1	問2

【7】	問1				
	①	②	③	④	⑤

問2	問3	問4	問5

小計	
----	--

試験場校名	受験番号

得点合計

(令和7年1月19日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会
令和6年度(第72回)情報処理検定試験 第3級 筆記

審査基準

【1】	1	2	3	4	5
	ケ	カ	イ	コ	エ

【2】	1	2	3	4	5
	オ	ウ	キ	ア	ク

【3】	1	2	3	4	5
	ウ	ア	ウ	イ	ア

【4】	問1	問2	問3	問4	問5
	ア	ウ	イ	イ	ウ

各3点
20問

小計

60

【5】	問1	問2	
		(1)	(2)
	38	ア	イ

【6】	問1	問2
	180	2

【7】	問1				
	①	②	③	④	⑤
	インド	1,293	3,644	1,800	687

問2	問3	問4	問5
ウ	イ	ア	イ

※ 【7】問1は①～⑤のすべてができて正答とする。
コンマの有無は問わない。

各4点
10問

小計

40

得点合計

100

2025年1月19日実施

令和6年度（第72回）
情報処理検定試験
第3級 実技試験問題

注意事項

1. 監督者の指示があるまで，試験問題に手を触れないでください。
2. 監督者の指示にしたがって，シート名「シート1」のA1のセルに
試験場校名および受験番号を入力してください。
3. 試験問題は2ページあります。
4. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
5. 制限時間は20分です（印刷時間は含みません）。
6. 印刷は監督者の指示にしたがって，1ページで印刷してください。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

受験番号

次の資料は、ある点心専門店の種類別販売金額（9月から12月）と南店の中華まん販売数量である。資料と作成条件にしたがってシート名「シート1」を作成しなさい。

資料

種類	北店	西店	東店	南店
餃子	274	189	565	661
焼売	384	127	315	324
小籠包	172	1,031	181	276
中華まん	218	324	621	1,084
春巻き	176	350	447	592
ワンタン	188	293	165	439

商品	9月	10月	11月	12月
あんまん	6,994	5,532	4,146	7,741
カレーまん	2,612	2,491	3,428	3,160
肉まん	8,810	8,669	7,821	8,789
濃厚ピザまん	3,796	3,102	4,830	6,625
その他	713	693	630	786

作成条件

ワークシートは、試験開始前に提供されたものを使用する。

1. 表およびグラフの体裁は、右ページを参考にして設定する。

〔 設定する書式：罫線
 設定する数値の表示形式：3桁ごとのコンマ，%，小数の表示桁数 〕

2. 表の※印の部分は、式や関数を利用して求める。また、※※印の部分は、資料より必要な値を入力する。

3. グラフの※印の部分は、表に入力された値をもとに表示する。

4. 「1. 種類別販売金額」は、次のように作成する。

- (1) 「合計」は、「北店」から「南店」の合計を求める。
- (2) 「備考」は、「南店」が500以上の場合、○を表示し、それ以外の場合、何も表示しない。
- (3) 「最大」は、各列の最大値を求める。
- (4) 「最小」は、各列の最小値を求める。

5. 集合縦棒グラフは、「1. 種類別販売金額」から作成する。

- (1) 数値軸の目盛は、最小値(0)、最大値(1,200)、および間隔(300)を設定する。
- (2) 軸ラベルの方向を設定する。
- (3) データラベルを設定する。

6. 「2. 南店の中華まん販売数量」は、次のように作成する。

- (1) 「平均」は、「9月」から「12月」の平均を求める。ただし、整数部のみ表示する。
- (2) 「前月比」は、「12月」を「11月」で割って求める。ただし、小数第3位未満を切り捨て、%で小数第1位まで表示する。
- (3) 「合計」は、各列の合計を求める。

7. 折れ線グラフは、「2. 南店の中華まん販売数量」から作成する。

- (1) 数値軸の目盛は、最小値(2,000)、最大値(10,000)、および間隔(2,000)を設定する。
- (2) 軸ラベルの方向を設定する。
- (3) 凡例の位置を設定する。

A	B	C	D	E	F	G	H
---	---	---	---	---	---	---	---

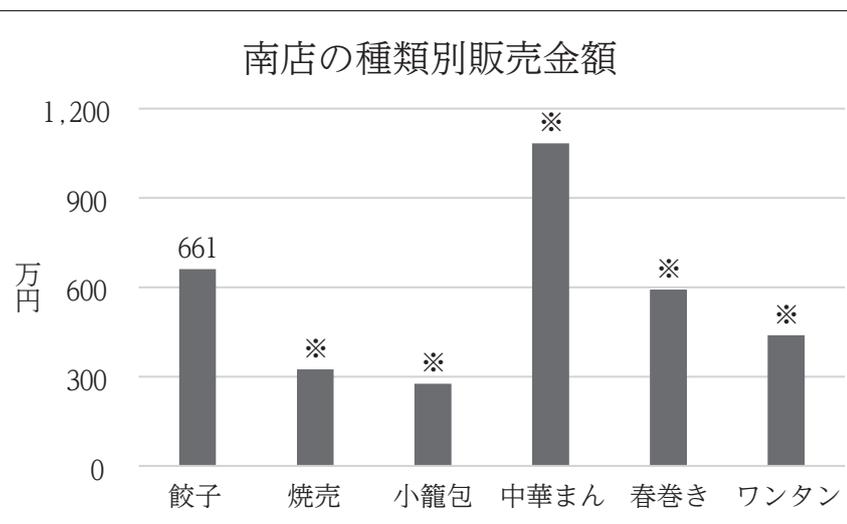
販売一覧表

1. 種類別販売金額

単位：万円

種類	北店	西店	東店	南店	合計	備考
餃子	274	189	565	661	1,689	○
焼売	384	127	315	324	※	※
小籠包	172	1,031	181	276	※	※
中華まん	218	324	621	1,084	※	※
春巻き	176	※※	※※	592	※	※
ワンタン	188	※※	※※	439	※	※
最大	※	※	※	※		
最小	※	※	※	※		

南店の種類別販売金額

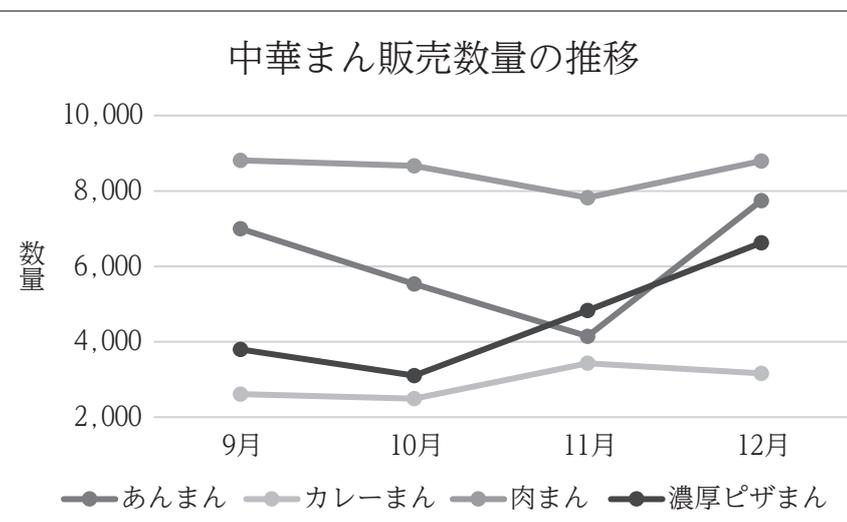


2. 南店の中華まん販売数量

単位：個

商品	9月	10月	11月	12月	平均	前月比
あんまん	6,994	5,532	4,146	7,741	6,103	186.7%
カレーまん	2,612	2,491	3,428	3,160	※	※
肉まん	8,810	8,669	7,821	8,789	※	※
濃厚ピザまん	3,796	※※	※※	6,625	※	※
その他	713	※※	※※	786	※	※
合計	※	※	※	※		

中華まん販売数量の推移



主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会
 令和6年度(第72回)情報処理検定試験 第3級 実技
 審査基準

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	販売一覧表							
2								
3								
4	1. 種類別販売金額				単位:万円			
5	種類	北店	西店	東店	南店	合計	備考	
6	餃子	274	189	565	661	1,689	○	
7	焼売	384	127	315	324	1,150		注1
8	小籠包	172	1,031	181	276	1,660		
9	中華まん	218	324	621	1,084	2,247	○	
10	春巻き	176	350	447	592	1,565	○	
11	ワンタン	188	293	165	439	1,085		
12	最大	384	1,031	621	1,084			
13	最小	172	127	165	276			
14								
15								
16								
17	南店の種類別販売金額							
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32	2. 南店の中華まん販売数量				単位:個			
33	商品	9月	10月	11月	12月	平均	前月比	
34	あんまん	6,994	5,532	4,146	7,741	6,103	186.7%	
35	カレーまん	2,612	2,491	3,428	3,160	2,923	92.1%	
36	肉まん	8,810	8,669	7,821	8,789	8,522	112.3%	
37	濃厚ビザまん	3,796	3,102	4,830	6,625	4,588	137.1%	
38	その他	713	693	630	786	706	124.7%	
39	合計	22,925	20,487	20,855	27,101			
40								
41								
42	中華まん販売数量の推移							
43								
44								
45								
46								
47								
48								
49								
50								
51								
52								
53								
54								
55								
56								

配点

- ① 罫線 5点×1箇所=5点
(「1. 種類別販売金額」の罫線が正確にできている)
- ② 表の作成()の箇所 5点×11箇所=55点
注1 小籠包が空白, 中華まんが○。
- ③ コンマ 5点×1箇所=5点
(「2. 南店の中華まん販売数量」のコンマがすべて設定されている)
- ④ グラフの作成()の箇所 ... 5点×7箇所=35点
注2 方向。
注3 「焼売」が集合縦棒グラフであること。データラベルの有無は問わない。
注4 数値(439)。
注5 最小値(2,000), 最大値(10,000), および間隔(2,000)。
注6 「12月」が折れ線グラフであること。マーカーの有無は問わない。
注7 位置はグラフの下側であること。順序は問わない。「その他」がないこと。

※ 審査にあたっては、必要に応じて「審査上の注意事項」を参照してください。